

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

6月22日(水)から23日(木)にかけて、海上自衛隊第2護衛隊群(佐世保)所属「たかなみ」、「ちょうかい」及び「くらま」が、宮古島の北東約110kmの海域を太平洋から東シナ海に向けて北西進する中国海軍のソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦3隻、ジャンカイ 級フリゲート1隻、ジャンウェイ 級フリゲート1隻、ジャンウェイ 級フリゲート2隻、フーチン級補給艦1隻、ダージャン級潜水艦救難艦1隻、トゥーチョン級艦隊航洋曳船1隻及びドンディアオ級情報収集艦1隻の合計11隻を確認した。

なお、これらの艦艇は、6月8日(水)から9日(木)にかけて、宮古島の北東約100kmの海域を東シナ海から太平洋に向けて南東進し、その後、沖ノ鳥島南西約450kmの海域において射撃訓練を行ったほか、無人航空機や艦載ヘリコプターの飛行等の訓練及び洋上補給を行っていたことが確認されている。

ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦(136)



ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦(137)



ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦(138)



ジャンカイⅡ級フリゲート(548)



ジャンウェイⅡ級フリゲート(524)



ジャンウェイⅠ級フリゲート(541)



ジャンウェイⅠ級フリゲート(542)



フーチン級補給艦(882)



ダージャン級潜水艦救難艦(862)



トゥーチヨン級艦隊航洋曳船(830)



ドンディアオ級情報収集艦(851)



中国艦艇群

